

Todtmann Editores.

Berry, P. E. B. K. Holst, and K. Yatskiyevych, 1995. Flora of the Venezuelan Guayana Volume 1 : Introduction. Missouri Botanical Garden, Timber Press.

市野忠士, 1998. ギアナ高地 一時を忘れた大地— 世界地理旅行 No. V. (私費出版).

湯浅浩史, 1987. 失われた世界: ギアナ高地の生物. 遺伝 1987年11月号 (49巻11号): 35-41.

湯浅浩史, 1997. 未知なる生物の宝庫 ギアナ高地. ニュートン 1997年9月号 (第17巻9号): 20-31.



図21 湿地の水が汚れている

○埼玉県環境生活部自然保護課(編)『さいたまレッドデータブック—埼玉県希少野生生物調査報告書 植物編—』(埼玉県県政情報センター発行, 1998年3月, A4版411p, 頒価1750円)

維管束植物だけでなく、蘚苔類、藻類、地衣類、菌類も含む埼玉県版レッドデータブックである。環境庁版レッドリスト(1997)と同じIUCNの基準に準拠し、県内で緊急に保護を要する種を選定している。維管束植物に限ると596種(県内産植物の25.9%)が選ばれている。

まずレッドリスト選定種を一覧したのち、それぞれの種類に関する解説が続く。解説では、県内の分布、生育地(環境)、減少の要因などが簡潔にまとめられている。付録には郡市別の状況や埼玉県植物関係文献目録もついていて、充実したレッドデータブックである。15pに紹介する『埼玉県植物誌』の基礎調査あつての賜物といえよう。

首都圏の一角を占める埼玉県の水草の実状はある程度予想していたが、以下のリストからもわかるように、他府県であればまだまだ産地の残る種が、近年急速に消滅している実態がわかるだろう。埼玉県は「環境先進県」としてさまざまな環境行政が進められていると聞くが、今後の取り組みの広がりを期待したい。

[レッドリスト登載種]

- 絶滅: バイカモ, ジュンサイ, ノタヌキモ, コタヌキモ
- 野生絶滅: ムジナモ
- 絶滅危惧 IA 類 (CR): デンジソウ, オオアカウキクサ, オニバス, ヒメシロアサザ, キタミン

ウ, タヌキモ (イヌタヌキモ含む), ヤナギスブタ, ミズアオイ, ヒメミクリ, タタラカンガレイ

- 絶滅危惧 IB 類 (EN): マツモ, ヒメビシ, ヒシ (メビシ, オニビシ含む), ミズユキノシタ, ホザキノフサモ, フサモ, ガガブタ, アサザ, トチカガミ, オオミズオオバコ, センニンモ, ササバモ, ヤナギモ, イトモ, トリゲモ, ヒメウキガヤ, ナガエミクリ, スジヌマハリイ
- 絶滅危惧 II 類 (VU): ミズニラ, ミズワラビ, サンショウモ, コウホネ, マルバオモダカ, ミクリ, ヤマトミクリ, コツブヌマハリイ
- 準絶滅危惧 (NT): アギナシ

○C.D.K. Cook "Aquatic Plant Book, 2nd revised ed." (SPB Academic Publ., 1996, A4 228 p.)

1990年に出版された標記の本の改訂版ということだが、内容的にはまったく変わっていないに等しい。ペーパーバックがハードカバーに変わったことと、はじめにある総論の文献が数編追加されたこと以外の「改訂」は見つからない。したがって、初版を持っている場合は、新たに購入する意味は少ない。

本書は、世界中の水草の全ての属(87科407属)について分布や形態ならびに生態に関する特徴などを簡潔にまとめたものである。類書がないだけに重宝する本であることには変わりない。

(角野康郎)